

令和3年度 「先進的防災技術実用化支援事業」 支援対象事業が決定しました

東京都及び(公財)東京都中小企業振興公社では、先進的防災技術の普及による都市防災力の向上と産業の活性化を図るため、都内中小企業者等が、自社で開発・製造した都市の防災力を高める優れた技術、製品、試作品の実用化及び販路開拓に係る経費の一部を助成する「先進的防災技術実用化支援事業」を実施しています。

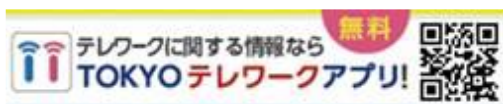
この度、審査の結果、支援対象事業17件を決定しましたので、お知らせします。

支援対象事業の概要

別紙「令和3年度先進的防災技術実用化支援事業 支援対象事業一覧」のとおり

《参考》 先進的防災技術実用化支援事業の概要

助成対象者	東京都内に主たる事業所を有し引き続き1年以上事業を営んでおり、令和3年7月1日現在で改良の基礎となる技術、製品、試作品を有する中小企業者等		
助成対象事業	以下のテーマに沿った技術、製品、試作品の改良・実用化及び普及促進 ①災害防止や、事前措置により被害・影響の回避・最小化に役立つもの ②発災時に使用することで、被害の拡大防止に役立つもの ③被災者の救助や、被災地の復旧・復興に役立つもの ④避難の円滑化や、避難場所及び安全な避難生活の確保に役立つもの		
助成限度額 助成率	1 実用化に要する改良経費助成	助成限度額 1,000万円	助成率 2/3以内
	2 先進的ユーザーへの導入費用助成	助成限度額 200万円	助成率 1/2以内
	3 展示会出展・広告費助成	助成限度額 150万円	助成率 1/2以内
助成対象期間	令和3年10月1日から最長令和6年6月30日まで		
助成対象経費	原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託費、産業財産権出願・導入費等		



問い合わせ先

【制度全般に関すること】

産業労働局商工部創業支援課

電話 03-5320-4762

【助成金及び支援対象事業に関すること】

公益財団法人東京都中小企業振興公社助成課

電話 03-3251-7895

【別紙】令和3年度 先進的防災技術実用化支援事業 支援対象事業一覧

No	企業名 (50音順)	所在地	事業計画テーマ
1	株式会社IIU	台東区	工事現場のケガ・事故を防ぐ AI 作業安全監視システムの高度化
2	株式会社イーアイアイ	千代田区	国宝・重要文化財等における AI 火災防止監視システムの開発
3	エヌエスティ・グローバリスト株式会社	豊島区	自然災害時の避難所で3密による感染症を抑止する表示装置
4	株式会社海洋先端技術研究所	中野区	インフラ点検用水中ドローン操作支援ツールの開発
5	有限会社ケイ・ピー・ディ	葛飾区	震災時に利用可能な人命捜索補助ツールの開発
6	株式会社コルバック	台東区	通信技術を活用したジオフォン土砂災害警報システムの高度化
7	システム建設株式会社	千代田区	全地球 360 度カメラ+VR 遠隔臨場システムの災害現場対応
8	シフトアップ株式会社	中央区	あらゆる災害避難場面で活躍する「隔離室」の改良・実用化事業
9	総合気象計画株式会社	千代田区	気象災害等の防災行動に迅速に対応するための支援システム
10	多摩川クラフト有限会社	調布市	災害用トイレの汚物洗浄機を「移動式」に改良
11	株式会社TTES	目黒区	持ち運びと据え置きの両方に利用可能なスマート傾斜計システム
12	株式会社トーテツ	品川区	自然災害の被害抑止と復旧までの応急対応「UN 水貯留システム」
13	株式会社トリプルクラウンズ	新宿区	火災警報を船体図上に表示する船舶災害通知ソリューション
14	P.PANEL 合同会社	千代田区	木造住宅用の耐火耐震壁建材の実用化
15	ビット・パーク株式会社	目黒区	安否確認警報機能付 GPS 搭載防災「あんしんココバッグ」の開発
16	株式会社ビューティフルワウンズ	文京区	劇場における聴覚障害者向け緊急災害情報通知機能開発
17	YUJI YANAGISAWA DESIGN 合同会社	渋谷区	被災時に子供たちが絵を描いて作れる防災ランタン